											_							
被	被保険者証	記号		生生	F月日		平· 令	白	F	月	В							
保险		(フリカ	ガナ)							FF			A Im.	1-				
被保険者情報	氏名・印									E) -	自署の場	合は押	印を省	略できま	. 9 。		
情報		₹	ず · 道 府 · 県															
	住 所		· 府·県										()		\dashv		
										D連絡5		、						
F NZ	事業所名称	次协市从	- 1 + +	中口险土	モナのナ	よ 生 た	·▲シሐ≢→	· 7 1 8		d委任 		(事業主経	由(依頼) する		•		
	健康保険組合を	貝俗安プ	C (2) 1	<u>伙休陕石</u>	銀行	・ 金庫 ・ その他	信組			全種別) 他 (
振込先	金融機関名称)				普通・ 当座・ その他 (
先		支店 ・ 本店 ・ 出張所 その他(口座番号								
	口座名義 (カタカナで記入)					口座名義区分 被保険者・申請者												
	打け 海事児院	シ注!一甘っ	ジノチルーかす	Z /P	什の主給:	可不边点	71-朗士 Z :	国本の	+ 4	古古知	. 帝. 伊. 唐. 伊	11000000000000000000000000000000000000	(N.F.	· Г&В.	<u> </u>	-		
同	私は、健康保険法に基づく私に対する保険給付の支給可否決定に関する調査のため、東京紙商健康保 る)が必要とする事項(私の個人情報を含む)について、関係する官公庁、医療保険者、医療機関、 わった団体等に対して組合が照会を行い、回答・提供を受け、また情報提供をすることについて同意										事業所	および	疾病	• 負傷(こ関			
意	を行うにあたり	リ、組合か	て祖言が照去を行い、回告・提供を受け、また情報提供を 合が当該機関等に対して、必要な範囲内で照会に関する訪 て一切の異議・請求等の申し立てをいたしません。なお、							うこと	について	ついて了承いたします。後日、本件						
		- NJ U C					, & E 70°				OHAJC	. 0 - /	о У о					
			同意日:	令和 ————	年 ———	月		署名	4・捺印							F		
.			1)									平・令	. 4	—— ⊭	月	日		
申請	傷病名		2)	>)						発病	又は	平・令		 王	月	日		
内容	物 74 14									負傷	年月日							
ъ			3)									平・令		=	月	日		
	発病時の状況 又はケガの原因																	
	(詳しくご記入くい)	くださ																
			注: 仕事中、通勤途上、交通事故、加害者による負傷の場合は、必ず健保組合									音と <u>勤務先にこ連絡</u> ください。 						
	仕事の内容(具体的	的に)										以降の期 の業務内						
	療養のため休ん	だ期間	令	年	月	日	から		日間					した場合は、申 印ください。		者の		
	(申請期間) 		令	年	月		まで		———		訂正印	を必す押印						
	上記期間に報酬る受けましたか。	または、	は い いいえ	その報	の場合、 酬支払の	基礎と	令令	生	F E	月 月	日	から	報酬	額		_		
	今後、受けられる	は障害		なった	期間と報	- 曹州額			F	Э	<u> 日</u>	まで 	・ 全の		宇厚生:	円 年金		
	障害厚生年金又 手当金を受給し		は い 請求中			請求中」の場合、 となった傷病名		傷病名					-並い 類		害手当:			
	すか。		いいえ	受給の要因となった傷病名 基礎年金番号等 基礎年金番号								年金額						
	「退職した方」		はい	「はい」「請求中」の場合、 年金の名称										\neg				
	老齢又は退職を する公的年金を		請求中		がや基礎年		++ T++ <i>f /</i>											
	ていますか。		いいえ				基礎年金	E 番号				年 ———	金額			円		
注:この申請書は <u>2枚1セット</u> です。2枚目の「事業主/医師等記入用」も必ずご提出ください。																		
社会保険器社会																		
提出	代行者名記載欄										印							

東京紙商 健康保険組合

(令5.12)

事	被保険者氏名													
事業主が証明すると	労務に服さな かった期間	平・令	年	月	日から		出勤	有紀	給こ	の期間に対し	賃金をす	支給し	ました(します)か。
		平・令	年	月	日まで	日間	日		B	口はい	□いに	\ え		
	被保険者の	給与の種類	□月給 □日給 □その他(□時間給 □歩合給)		賃金計算		締日	日	支払	払日 口当月 口翌月		日
りる	上記の期間に		年	月	日 ~	年	月 日	∃	日	間	円			
<u>اح</u> ت	対して、報酬 の全部又は一 部支給した		年	月	日 ~	年	月 日	3	日	間	円			
ころ	(する)場合													
	上記のとおり相	違ないことを証明	月します。							令和		年	月	B
	所在地													
	事業所名称													
	事業主氏名						印		電話	番号	()	

事業主のみなさまへ 「賃金台帳」と「出勤簿」の写しを必ず添付してください。

医	患者氏名																	
師等		1)							療養の給付			平•		年		月	日	
がき	傷病名	2)		開始:	:の紹刊 年月日 診日)		平•		年		月	日						
見		3)							ונפר	3)	平•	令	年		月	日		
医師等が意見を記入するところ	発病又は 負傷年月日	平・令	年	月	日	□発病	□負傷	発病又は 負傷の原因										
オー	労務不能と 認めた期間	平・令	年 年	月 月		から まで	日間	診療実日数					(学	※不能	明明	山の診療	英口数)	
ع ا	一一一	平・分	- 牛 年			から	口印	10/永久口奴	日 (労務不能期間中の診療日数) 									
ころ	うち入院期間	平・令	年年	月		から まで	日間	転 帰		治癒		中」	Ŀ	□ 繰走	<u>戉</u>	□転	医	
	主たる症状及び	び経過(で	きる限り)詳しく	ご記。	入くださし	١,)											
	この期間の 傷病状態																	
	この期間の治療状況																	
	前月の症状との比較																	
	症状経過からる	症状経過からみて、従来の職種について労務不能と認められた医学的所見(必ずご記入ください。)																
	人工透析を実施	透析を実施又は人工臓器を装着したとき					内容につ	 ぎせん。			一	—— 和	——— 年		月	日		
	人工透析の実施	施日又は人	を装着し	た日	所在	所在地												
平・令 年 月 日 医療機関名																		
	人工臓器等の種											_						
	□ 人工肛門 □ 人工関節 □ 人工骨頭 □ 心臓ペースメーカー □ 人工透析 □ その他 ()				医師	氏名									印			
					電話	番号		()								

* ご記入いただいた内容を訂正する場合は、訂正箇所を二重線で抹消し、正しい内容と氏名(サイン)をご記入ください。